



(題字は中村岩次郎元会長) 発行所 柳川市本町142番地 伝習館同窓会 電話 0944-73-3116

伝習館卒業生の皆様こんにちは!



同窓会会長 立花寛茂

今日はお盆前日。連日猛暑が続いておりますが、如何お過ごしですか?

柳川は勿論「アツクしてのさんのもうー」の状態、車の外気温表示パネルの常時37.8度は当たり前ですが、先日は43度を表していたのには、さすがに驚きました。

熱いといえば、この時期は例年「熱闘甲子園」ですが、今年ばかりは完全にリオデジヤネイロオリンピックにお株を奪われています。

男子体操の金メダル、内村航平選手の大逆転金メダルを始め、日本選手の活躍で日本中が盛り上がっていますが、柳川にとってはなんとといって柳川出身の坂井聖人選手の200mバタフライの大活躍です。新聞の表現をかりれば「金差の銀」ですが、本当に凄いいことだと思います。

今年の初場所で優勝した琴奨菊同様、坂井君もオリンピック前は然程の評価も期待もされてなかったみたいですが、それだけに柳川の人間にとっては喜びもひとしおです。本当におめでとございます。二人に共通しているのは意

げるのが残された人生の一つだと思えます。

今年もまた各地の支部総会に参加させて頂き、仕事や趣味、ボランティア活動等元気に活躍されている先輩や後輩の人達と楽しい有意義な一時を過ごす事ができました。特に、二年に一度開催される長い歴史と伝統ある東京同窓会は、260名以上の参加者があり大盛況でした。また長年東京同窓会会長をお務め頂き修学旅行生達も大変お世話になった江崎正直会長が、今回限りでご勇退され、新たに21回卒業の白谷政則君が新会長に就任されました。江崎会長のこれまでのご苦勞、ご指導に心から感謝申し上げますと共に、白谷新会長のもと各地の同窓会と合わせて更なる発展をお祈り申し上げます。

さて、今年の第66回全体大会中心に、38回卒の皆さんが一丸となって、一年以上に亘って、例年を上回るよう準備を進めてこられました。必ずや皆様にご満足頂けるものと思えます。10月8日(土曜日)是非大勢の同窓生の皆様に、今年も元気に故郷柳川にお集まり頂き「行列が出来る法律相談所」の「菊地幸夫先生」の講演は勿論、恒例(高齢ではありませぬ!)の大懇親会を大いに楽しみ、青春に戻って頂きたいと思えます。私も今年も又元氣な皆様と元氣にお会いできるのを楽しみにしています。

同窓会が終わるとやがて、このくそ暑い夏が懐かしくなるような寒い寒い冬がやってきます。どうぞ皆様、くれぐれもお身体には気を付けてお過ごしいただきますように。

初代館長の伝習館への思い



館長 久保政則

伝習館同窓会会員の皆様におかれましては、ますます御隆盛のことと拝察いたします。また、日頃より母校の教育の充実・発展と在校生諸君への激励のために、特段の御支援と御協力を賜っておりますことに、衷心より篤く御礼申し上げます。

五月より、各支部において開催されました、伝習館同窓会各支部総会に御案内いただき、大変お世話になりました。総会の開催にむけて御尽力いただきました各支部長様はじめ役員の皆様、会員各位の皆様、御礼申し上げます。

先日、館長室の本棚にあつた七五周年記念誌(昭和四十四年発行)の中に、立花政樹初代館長の書かれた文章「私立東両伝習館に関する思い出の事ども」を見つけました。昭和十五年に、伝習館史を編纂するために、谷川清水第二二代館長の依頼を受けて書かれたものです。以下に要約を述べます。

「明治二十五年に公立橋蔭学館が廃止となり、立花大量伯爵が私立尋常中学伝習館を設立された。政樹先生は東大卒業後、前年より山口高等学校に奉職されていた。柳川より伯爵家々扶十時高氏が山口に出向かれ、「柳川にもらって帰りたい」と山高の校長に相談され、政樹先生は柳川に戻られ、伯爵より館長兼教

ど、解釈により極めて意味深いものがある、として制定された。」

立花政樹初代館長の生の文章を通して、伝習館に対する深い愛情と人間性に触れ、第四十代館長として、改めて身の引き締まる思いです。

本校では、八割強の生徒が部活動や生徒会活動に加入し、部活動、生徒会活動、大運動会等の学校行事に汗を流し、それぞれの技と心を磨き、生涯の絆を深め、数々の実績をあげています。

昨年度の進路実績を見ますと、難関の東京工業大学、防衛医科大学校医学科、九州大学十六名、熊本大学十八名(医学科一名)の合格をはじめ、国公立大学に一〇五名が合格しました。私立大学は早稲田、慶応、同志社、立命館大学をはじめ、五十一名と多数合格しました。部活動では、今年度も多くの部が県大会出場を果たしました。

二年生の修学旅行では、前半の東京研修では、今年度も東京同窓会のお世話で、在校生と同窓生との交流会を開催していただきました。改めてまして御礼申し上げます。昨年度より新たに実施した後半の東北研修では、東日本大震災の体験談を伺い、海岸清掃や農園再生等のボランティア活動も行いました。震災及び復興の状況や問題点を肌で感じたい意義深い研修となっております。本校生徒会は、今年四月に発生した熊本地震ではいち早く募金活動を実施いたしました。

本校の教育活動や進路実績は着実に成果をあげています。しかしながら、このような成果は、学校だけの取り組みだけではなく、同窓会の皆様方の御協力と御支援があつてのことだと存じます。どうか、今後とも、母校伝習館に対する変わらぬ御協力と御支援をお願い申し上げます。

平成28年度 支部総会・懇親会開催状況

- ◇大和町支部 5月22日(日) 大福会館
- ◇関西支部 5月29日(日) ホテルアウイーナ大阪
- ◇大牟田支部 6月11日(土) だいふく
- ◇大川支部 6月19日(日) 三川屋
- ◇名古屋支部 7月3日(日) 名古屋国際ホテル
- ◇瀬高支部 7月9日(土) 正龍館
- ◇東京同窓会 7月23日(土) ホテルグランドパレス
- ◇福岡支部 9月2日(金) ソラリア西鉄ホテル
- ◇川口支部 11月12日(土) 新美勢本店



柳川、水面の輝き、同期会。

古賀賢司 (高校30回卒)

永らく関東地方に住む私にとって、母校「伝習館」は、遠きなかりて想ふもの。普段はそんな心持ちで過ごしながら、関東在住の同期生達との半年に一度ほどの交わりの時に、ふいに涌き帰る十代後半の記憶の中央に鎮座する存在。

思えば7年前、関東の一人の同期に導かれて幹事学年として御花の大同窓会に参加し、幾多もの旧友たちと、実に30年振りの邂逅を果たしたのが再び扉が開いたきっかけ。

相当長い無沙汰をしていた事もあり、相応の緊張感と所在無さを感じながらも、なんとかお手伝いをこなしながらは進む。その落ち着かない状態も、同期の温かい声かけのおかげで次第に解けて行き、楽しい酒宴となっていた。

その4年後の大同窓会への再出席を経て、三度目の今回は高三十回の同期会出席の為の柳川訪問。今回初参加となった、4年に一度のオリンピックキヤーに開催されるこの宴。

どんたくに浦く博多を経由しての柳川入りは毎度の事ながら、たまの郷土訪問に軽いアウェイ感を感じつつ柳川駅のホームに降り立つ。木の温もりを感じる素

伝習館30回生同期会



晴らしい姿に改築された駅舎にまず驚き、改札口では鯉のぼりの親子に出迎えられる心が和む。バス停で出会った同級生らと御花に向かう道すがらのお掘り沿いは、初夏の日差しを反射して眩いばかりの輝き。

会場に入って旧友達と出会った頃には、わずかながらの緊張感もすっかりほどけ、幹事や恩師のスピーチ、乾杯、歓談と会が進む。

二次会、三次会と楽しい時間は経つのが速いもの。三次会では後輩の同期会と偶然合流し、カラオケの熱唱合戦も始まり、ますますカオスの様相を呈していく。しかしそのカオスの海は心躍る海で、泳ぎ切った後は程良い酔いと軽い興奮を纏いながら、日付の変わった深夜の街角で友たちに別れと再会の約束を告げて宿に帰り着く。

次回は2020年だね、東京オリンピックだね、還暦だねと、様々な想定と自身のその時の姿・立場を危惧しつつも、またその日を楽しみにしています。

何より皆様のご健勝とご多幸を祈念して止みません。

また後日、恩師の吉田治先生から関東同期会に出席するメンバーに向けて、御著書を送って頂き、一同たいへん感謝しております。

2020年も変わらぬお姿を拝見し、変わらぬ語り口を聴かせて頂ける事を、心より楽しみにしております。



評議員便り

平成二十七年度卒 (高校六十七回)

在校生のみなさんへ

原 智也

皆さんいかがお過ごしでしょうか。私は、この文章を考えながら伝習館で過ごした三年間を懐かしく思い出しているところです。この場をお借りして、皆さんのお役に立てるようアドバイスさせていただきます。

一年生の皆さんは、先生方に「学校に慣れすぎた。」と言われていた頃でしょうか。もしそうであれば、私たちの頃よりも優秀ですね。慣れとは怖いものですので良い緊張感を持って行動してくださいね。また、ぜひ将来の目標を定めてみてください。そうすれば、自然と勉強に対する意欲というものがわいてくると思います。

二年生の皆さんは修学旅行が終わった頃でしょうか。楽しかったのはもちろん何か得られたものはありましたか。私は同窓会の先輩方のお話が印象深かったような記憶があります。二期は行事がたくさんあり、その実質的なリーダーは二年生です。行事に一生懸命になれるということが後に大切になると私は思っています。ぜひ積極的に委員になったり、手伝いを申し出たりしたりしてみてください。

三年生の皆さんはセンター試験まで約三カ月となりましたね。実感はありますか。三カ月なんてあっという間ですよ。これからは常に残された時間と目標を意識しながら過ごしてください。どんな理由であれ強い合格した

という意志を持つことが大事です。たとえば、「この分野の勉強をしたいから」、「親に言われたから」、「〇〇大学に合格しないと恥ずかしいから」のようになんでもいいので、強い合格したい意志を持ってください。必ず最後にあなたを助けてくれるでしょう。

偉そうなことをいろいろ書きましたが、高校三年間は人生でもっとも濃い期間です。一日一日悔いのないように死ぬ気で生きてください。必ずかけがえない三年間となります。いつの日か立派になられた皆さんとお会いできる日を心より楽しみにしております。

内田 みゆ

皆さん、こんにちは。私が伝習館を卒業して半年経ちます。私は今、新しい大学生活の中で見つけた夢や目標に向かって頑張っています。在校生の皆さんも、各学年それぞれやりたいことや、やるべき事を一生懸命に頑張っているところだと思います。私は、高校三年間を振り返り、頑張る皆さんに一つアドバイスを送らせていただこうと思います。少しでもお役に立てたら嬉しいです。

私が皆さんに送りたいアドバイスは「積極的に授業に参加する」という事です。参加すると、どういう事か、具体的に言なすこと、二つ目に授業中に発言を求められた場合、積極的に発言することです。これらには、時間を上手に正しく使う力と、発言する少しの勇気が必要です。なぜこのようなアドバイスを送ったかと言うと、これが出てくるようになると、授業が楽しくなり、日々の充実感が増すと思っ

たからです。また、忙しい毎日の中で憂鬱な気分になった時、授業が楽しいと思える事で、爽やかな気分が登校出来るようになると思っただけです。実際に、私も積極的に参加出来た授業は、とても楽しかった記憶があり、逆にそうでない授業は苦痛だった記憶があります。在校生の皆さんは、楽しいはずの時間を苦痛の時間に変えてしまわないように頑張ってください。皆さんが、より充実した、楽しい高校生活を送れるよう心からお祈りしています。

たからです。また、忙しい毎日の中で憂鬱な気分になった時、授業が楽しいと思える事で、爽やかな気分が登校出来るようになると思っただけです。実際に、私も積極的に参加出来た授業は、とても楽しかった記憶があり、逆にそうでない授業は苦痛だった記憶があります。在校生の皆さんは、楽しいはずの時間を苦痛の時間に変えてしまわないように頑張ってください。皆さんが、より充実した、楽しい高校生活を送れるよう心からお祈りしています。

松尾 康平

皆さん、こんにちは。私は、東京学芸大学に通っている松尾康平と申します。早いもので私が卒業して半年ほど経ち、伝習館高校で過ごした日々を懐かしく感じています。高校三年間を振り返ってみると、日々勉強や部活に苦しみながらも、たくさんの仲間や先生方に恵まれ、大変有意義な時を過ごせたと感じています。そこでこの場をお借りし、少しでも在校生の皆さん

のお役に立てればと思ひまして、誠に僣越ながら私からアドバイスさせていただきます。

一年生の皆さんは、ようやく高校という新しい環境にも、慣れてきたころではないでしょうか。一年生の今頃は文理選択を迫られている頃だと思ひます。将来自分が何をやりたいのか真剣に考えてみてください。そのために文理解問わず、何事にもチャレンジしてみましよう。

二年生の皆さんは、三年生が受験シーズンに入り、学校のリーダーとして頑張ってくれていると思ひます。特に部活生は上級生として一年生を引っ張り、自分自身も磨き上げ日々精進していると思ひますが、勉強もおろそかにせず、文武両道で頑張ってください。

三年生の皆さんは、いよいよ受験が目の前に迫ってきて、不安や焦りでいっぱいだと思います。毎日、朝早くから夕方まで勉強ばかりで辛いですが、私も何度か逃げ出したくなりました。そんな時、心の支えになったのが周りの友達や先生方、家族でした。きっと皆さんが不安で押しつぶされそうになったとき、助けてくれるはずですよ。そして最後まで諦めずに全力で戦い抜いて下さい。皆さんが来年の春を笑顔で迎えられることを心から願っています。

松尾 康平

最後にあります。高校の三年間はあっという間です。青春を楽しむことも大切ですが、自分の未来を見据えて目標を持つことも大事だと思います。小さなことから始めていって、コツコツとやってみましょう。継続は力なりです。在校生の皆さんの今後益々のご活躍を期待しています。

最後にあります。高校の三年間はあっという間です。青春を楽しむことも大切ですが、自分の未来を見据えて目標を持つことも大事だと思います。小さなことから始めていって、コツコツとやってみましょう。継続は力なりです。在校生の皆さんの今後益々のご活躍を期待しています。



八月七日から九日にかけて、東京有明テニスの森公園テニスコートで行われた全国高等学校定時制通信制体育大会第四回ソフトテニス大会に出場しました。

二人とも東京は初めての土地で、羽田空港に降りた時には、少し緊張しました。開会式の会場に着いた時も、テニスコートの規模の大きさに驚きました。開会式で福岡県選手団として行進した時には、なじみの選手たちの顔を見てホッとしました。やはり全国大会となると会場の雰囲気や緊張感、そし

全国大会を終えて

定時制ソフトテニス部
三年 廣松 碧 偉
ラクサロム ノボル



て何よりも参加人数の多さが、県大会とは違いました。試合当日、開始前の練習時間で他県の選手が高度なラリーを続け、試合形式でアップする様子などを見て、全国大会のレベルを実感しました。それと同時に一気に不安になりました。試合は団体戦が一日目であり、福岡は昨年度ベスト八の実績があるので、今年はベスト四をめざし、全員が意気込んでいました。

初戦は大阪府と対戦しました。団体戦で三組の戦いです。一組目は順調に勝ち、「いけるぞ」と誰もが確信しましたが、二組目が接戦で負け、三組目も接戦を制することが出来ず負けました。結局一対二で負けてしまいました。皆は悔しさを個人戦で晴らそうと誓い、さっそく練習用のコートで練習を行いました。この練習で明日の個人戦に向けての自分の欠点を見つめなおしたり、改善したり、良い点を伸ばしたりなどしました。

二日目の個人戦は愛媛県立西条高校と対戦しました。試合はどちらが勝ってもおかしくない試合でしたが、自分たちの持ち味を引き出すことなく一―四で敗れました。反省点として上げるのはただ一つ、気持ちの問題でした。どのスポーツにも言えることとは思いますが、

テニスもメンタルが勝敗を分けるように言われます。本番に弱いと自覚していて、それを克服できるだけの気持ちの強さが自分達にはありませんでした。自分達はこの全国大会で、とにかく一勝するぞという気持ちで日々練習に励んできましたが、それを果たせず悔しい思いでいっぱいでした。

自分達にはあと一年の有余があり、来年の県大会を勝ち進めば、もう一度この舞台で試合することが出来ますが、そのためには自らの欠点「気持ちの弱さ」を変え、前向きに一步前進したいと思えます。全国大会出場のために物心ともに応援いただいた久保校長先生はじめ與賀田教頭先生、高口事務長先生、諸先生方に感謝です。また、援助いただいた柳川市教育委員会にも感謝です。

全国大会という貴重な体験を伝習館生として出場できた事を誇りに思います。そしてこのことを、これからの学校生活に生かしていきたいと思えます。応援ありがとうございました。

■ 事務局より ■

同期会やクラス会の報告や、皆さんの近況など、「伝習館だより」へのご寄稿をお願いします。同窓会の情報交換の場にさせていただければと思います。(下記事務局へ郵送かメールでお寄せ下さい。)

伝習館同窓会事務局

〒832-0045 柳川市本町142番地 伝習館高校内
TEL 0944-73-3116 FAX 0944-73-6496
Email アドレス: denshu@circus.ocn.ne.jp
URL http://www.denshukan.jp



部活動実績

平成28年度前半(4月～6月)

バスケットボール部

- 平成28年度
福岡県高等学校総合体育大会
バスケットボール選手権大会
南部ブロック予選
【男子】第5位 県大会出場
【女子】第7位 県大会出場

バレーボール部

- 平成28年度
福岡県高等学校総合体育大会
バレーボール大会南部ブロック予選会
【男子】県大会出場

弓道部

- 福岡県高等学校総合体育大会
弓道選手権大会南部ブロック予選会
兼福岡県高等学校弓道大会
全九州高等学校南部ブロック予選会
【個人戦】(8射)
【男子の部】(8射)
7中第2位 2年5組 田中 謙慎
5中 2年2組 今村 凌太
5中 3年6組 平川 勇也
【女子の部】(8射)
4中 2年3組 高田 幸花
以上4名県大会出場
- 第62回大藤祭 弓道大会(黒木町)
(6射)
6中優勝 3年3組 古賀 海斗

卓球部

- 福岡県高等学校総合体育大会
卓球選手権大会南部ブロック予選会
【女子団体戦】県大会出場
【男子シングルス】県大会出場
3年2組 龍 一碩
- 国民体育大会卓球競技南部ブロック予選会
【男子シングルス】県大会出場
2年1組 高橋 直喜
2年1組 松田 樹
【女子シングルス】県大会出場
2年5組 武末 夏芽
1年3組 堀 千紘

バドミントン部

- 平成28年度
福岡県高等学校総合体育大会
バドミントン選手権大会
南部ブロック予選会
【男子個人戦】県大会出場
ダブルス ベスト8
3年4組 今村 大翼
3年6組 塩塚 直輝
【男子団体戦】第7位 県大会出場
【女子団体戦】第7位 県大会出場



ソフトテニス部

- 福岡県高等学校総合体育大会
ソフトテニス南部ブロック予選会
【男子団体戦】第3位 県大会出場
【男子個人戦】ペア
県大会出場(16位以内)
3年5組 本村 遼太
2年4組 吉原 慶祐
【女子団体戦】第5位 県大会出場
【女子個人戦】ペア 県大会出場
準優勝 3年4組 佐藤 真優
3年4組 堀 理都

陸上部

- 全国高等学校陸上競技対校選手権大会
福岡県南部ブロック予選会
【男子110mH】
第2位(16秒17)
3年3組 中村皓太郎
【男子やり投】
第6位(46m53)
3年1組 馬場 礼悟
【男子走幅跳】
第1位(6m55)
2年5組 三浦 秀誠
【男子4×100mR】
第4位(43秒44)
3年3組 中村皓太郎
2年1組 阿津坂将太
2年5組 三浦 秀誠
1年4組 古賀 雄大

【男子4×400mR】

- 第4位(3分28秒28)
3年6組 辛川 雅浩
3年5組 西牟田 佑
2年5組 石橋 文也
2年5組 三浦 秀誠

【女子1500m】

- 第7位(4分54秒84)
2年5組 克原 知里

【女子3000m】

- 第5位(10分47秒82)
3年2組 下川奈那子
第8位(10分54秒95)
2年5組 克原 知里

【女子やり投】

- 第8位(32m91)
2年5組 松尾 瑠夏

弁論放送部

- 福岡県高校放送コンテスト
筑後地区大会
(福岡県高等学校芸術・文化連盟主催)
【放送文化部門】
入賞 県大会出場
2年1組 吉富 千紘

